収受
-5. 8.28
藤沢市
市民自治推進課

２０２２年度　事業報告書

特定非営利活動法人ぐるんとびー

２０２２年 度 事 業 報 告 書

法人の名称　　特定非営利活動法人　ぐるんとびー

１　事業の成果

感染対策を心掛けつつコロナ禍における地域へのアクション、地域とのつながりを第一に、地域の中での役割を見つけていく１年となった。今年度は法人の重点項目として「まちづくりにかかわる事業」「こども健やか育成事業」、更なるチャレンジとして藤沢市ミライカナエル活動サポート事業に採択された「産後ママコミュニティサポート事業」を行い、地域課題に取り組むイベントを通しての働きかけとして２回目のキャンドルナイトも行った。コロナウィルス感染症の影響を受けて、物資支援事業、災害ボランティア派遣事業は行わなかった。

２　事業内容

(1)特定非営利活動に係る事業

①　子育て支援事業

ア　こども健やか育成事業

・内容　【スポトレ】という名称で理学療法士、スポーツトレーナーが実施。地域の子供達とその保護者が様々な運動・スポーツを通して「挨拶・感謝・礼儀」などの大切さを学びながら、自分を知る、友達との人間関係をつくる、自分たちで考えて遊ぶことを参加者相互に学び合う場。コロナウィルス感染対策の中、駒寄小学校の校庭と一の坪公園にてコロナ禍でもできるこども目線、こども主導の企画のもとで行う。口コミで参加者も増加、学区や学年を越えた交流も増えてきた。保護者の見守りも増え、保護者からのケガや発達の相談も増えてきた。

・日時　毎週金曜日
実施した期間:2022年6月3日～12月23日、2023年1月6日～5月26日

・場所　藤沢市（主に大庭周辺）

・従事者人員　　２人（実人数）２人

・対象者　地域の子供達とその保護者　　80人（実人数）、905人（延べ人数）

・支出額　　0　円

イ　産後ママコミュニティサポート事業

・内容　【ママトレ】という名称で理学療法士が実施。産後に生じる心身の不調や子育てに対する不安を解消するために、心身メンテナンスや気軽に相談し合えるコミュニティ形成などを理学療法士が行う。
３年目は藤沢市ミライカナエル活動サポート事業に応募し採択となり、助成金をもとに周知活動に努めた。その結果、地域より子育て中の母に向けた骨盤メンテナンス講座の依頼を受けた。

・日時　2022年6月3日～12月23日、2023年1月6日～3月31日
うちミライカナエル活動サポート事業2022年8月1日～2023年3月31日

・場所　藤沢市及びその近隣地域

・従事者人員　　１～４　人（実人数）

・対象者　子育て世代の市民　、母子 90 人（延べ人数）
・参加人数：合計　３９組　７４名　開催回数：２０回
・支出額　267,318 円

② まちづくりに関わる事業

ア　地域交流イベント事業

・内容　地域住民の生活困窮支援
・従事者人員　０人
・対象者　　０人
・支出額　　０　円　※実施せず

イ　地域交流スペース事業

・内容　不登校児の居場所として、パークサイド駒寄７１２号室および、看護小規模多機能ぐるんとび一の地域交流スペースを常時開放。また、不登校児だけでなく、地域のこどもや、地域の住民、支援・介護が必要な方、障害をお持ちの方の暮らしの相談、健康相談（看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、介護福祉士などによる）、司法書士による法律相談、「大庭駒寄の緑を愛する会」と協力しての公共花壇の作成・継続整備などを行った。コロナウィルスが５類指定となってから、地域の子供からお年寄りまで気軽に立ち寄れて、互いにつながり、学びあい、助け合う場づくりに努めた。
・日時　通年
・場所　湘南大庭地区内
・従事者人員　　10 人
・対象者　　湘南大庭地区住民　延べ 1,456　人
・支出額　　0　円

ウ　まちかど相談事業

・内容　団地の集会所、地域の商店街等で住民が気軽に身体面、精神面の健康や介護に関することを看護師兼ケアマネージャー、看護師、ケアマネージャー、理学療法士等に相談できる場所を定期的に設けた。
・日時　計８回　2022.6.9、8.12　2023.3.9、3.23、4.13、4.27、5.11，5.25
・場所　湘南ライフタウンパークサイド駒寄団地、滝ノ沢商店街、他
・従事者人員　　8　人
・対象者　湘南ライフタウンパークサイド駒寄団地近隣住民、湘南大庭地域の相談者
　　24 人（実人数）、24 人（延べ人数）
・支出額　　0　円

エ　３．１１キャンドルナイト

・内容　藤沢市大庭市民センターの後援・協力のもと市民センターの駐車場をおかりすること、湘南大庭地区全体の自治会回覧板でも広報の協力をいただき、昨年の来場者を上回る結果となった。イベントを心待ちにしていたという声も聞かれた。キッチンカーや飲食、牛乳パック灯籠のワークショップも実施。昨年ご意見をいただいた近隣の方は協力者となり一緒に出店。日中はマルシェ、ミュージック、夜は日が沈むとともにキャンドルの点灯と共に、地域の団体等のコーラス、バンド等イベントの伴走

もあり地域のつながりを実感。来場者と一緒に追悼の意を表し黙祷の時間を取ることも出来た。多くのボランティアと参加者との交流も次につながるものとなり、交通整理や駐車場の人員を協力業者への外注へするなどの意見を頂く。地域と人との繋がりを絶やすことのないよう今後も取り組む。

・日時　2023年3月11日
・場所　二番構公園
・従事者人員　　300人
・対象者　湘南大庭地域近隣住民、全国より　延べ人数　　5,500人
・支出額　894,541　円

オ　早朝ラジオ体操

・内容　悪天候をのぞいた平日において、二番構公園にて理学療法士や介護職によるラジオ体操を通し、顔の見える関係づくりと地域の健康づくりにつとめ防災につなげる。今年度は参加者の積極的な活動提案もあり、持ち寄りでお茶会も計画された。
・日時　平日　朝7：30より
・場所　二番構公園
・従事者人員　2人
・対象者　湘南大庭地域近隣住民　延べ人数　1,596人　開催回数　228回
・支出額　　0　円

③　国内外の自然災害等に伴う緊急時における支援事業

ア　物資支援事業

・内容　自然災害時に支援物資の調達と配達を行う
・日時　災害時
・場所　被災地
・支出額　　0　円
※コロナ感染症のため実施しなかった。

イ　災害ボランティア派遣事業

・内容　自然災害時に災害ボランティアを派遣する
・日時　災害時
・場所　被災地
・支出額　　0　円
※コロナ感染症のため実施しなかった。

ウ　防災訓練事業

・内容　平時からの顔の見える関係を作るために交流も目的とした防災訓練を地域の自治会、介護保険事業所と連携しながら防災士、理学療法士が実施。安否確認訓練だけでなく、物資配給を想定した訓練や炊き出しワークショップ、発電機を活用して沸かしたお湯を使ってコーヒーの提供。URからも出展あり。参加者同士の交流も見られた。自治会の活動の柱を『防災』に集中する必要があるとの意見あり。不測の事態に備え、日頃から顔の見える関係づくりにつとめていく。２月には湘南ライフタウンエリアの自治会、町内会の方向けに『災害時のトイレ事情』をテーマに東日本大震災でのボランティア活動の話を、現地での様子を織り交ぜ、よりわかりやすいよう話をした。

・日時：2022年11月5日　湘南大庭地区一斉防災訓練
　　2023年2月4日　湘南大庭地区防災協議会主催の防災講話
・場所　パークサイド駒寄団地、大庭公民館
・従事者人員　　1人（防災士、理学療法士）
・対象者　団地住民、要介護者、要介護者のご家族　実参加人数　計100人
・支出額　　15,000　円

貸　借　対　照　表

（特定非営利活動に係る事業会計）

令和 5年 5月 31日　現在

法人の名称 ： 特定非営利活動法人 ぐるんとび一

（単位:円）

科目	金額		
Ⅰ 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2,836,367		
未収金			
流動資産合計		2,836,367	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
建物附属設備	472,656		
器具及び備品	477,456		
有形固定資産計	950,112		
(2)無形固定資産			
なし			
無形固定資産計	0		
(3)投資その他の資産			
なし			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		950,112	
資産合計			3,786,479
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,470,104		
流動負債合計		1,470,104	
2. 固定負債			
なし			
固定負債合計		0	
負債合計			1,470,104
Ⅲ 正味財産の部			
前期繰越正味財産			
当期正味財産増加額(減少額)		2,316,375	
正味財産合計			2,316,375
負債及び正味財産合計			3,786,479

財　　産　　目　　録

（特定非営利活動に係る事業会計）

令和 5 年 5 月 31日　現在

法人の名称 ： 特定非営利活動法人 ぐるんとびー

（単位:円）

科目	金額		
Ⅰ 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手元現金	215,391		
普通預金 かながわ信用金庫湘南ライフタウン支店	2,620,976		
流動資産合計		2,836,367	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
看板	472,656		
防災セット	390,051		
事務所備品	87,405		
有形固定資産計	950,112		
(2)無形固定資産			
なし			
無形固定資産計	0		
(3)投資その他の資産			
なし			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		950,112	
資産合計			3,786,479
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
看板購入代	659,520		
防災セット購入代	542,969		
事務所備品購入代	158,692		
消耗品購入代	108,923		
流動負債合計		1,470,104	
2. 固定負債			
なし			
固定負債合計		0	
負債合計			1,470,104
正味財産			2,316,375

活　動　計　算　書

令和 4 年 6 月 1 日 から 令和 5 年 5 月 31 日まで

法人の名称 ： 特定非営利活動法人 ぐるんとび一

（単位：円）

科目	金額		
Ⅰ 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	50,000		
賛助会員受取会費	0	50,000	
2. 受取寄附金			
受取寄附金	2,646,756		
施設等受入評価益	0	2,646,756	
3. 受取助成金等			
受取公的助成金	200,000	200,000	
4. 事業収益			
事業収益	67,500	67,500	
5. その他収益			
受取利息	5		
雑収益	41,950	41,955	
経常収益計			3,006,211
Ⅱ 経常費用			
1. 事業費			
（1） 人件費			
給料手当	0		
法定福利費	0		
退職給付費用	0		
福利厚生費	0		
人件費計	0		
（2） その他経費			
会議費	0		
消耗品費	417,067		
支払手数料	146,494		
諸謝金	235,000		
通信運搬費	18,922		
賃借料	37,680		
旅費交通費	10,000		
減価償却費	59,834		
支払利息	0		
その他経費計	924,997		
事業費計		924,997	
2. 管理費			
（1） 人件費			
役員報酬	0		
給料手当	0		
法定福利費	0		
退職給付費用	0		
福利厚生費	0		
人件費計	0		
（2） その他経費			
消耗品費	2,770		
支払手数料	128,350		
減価償却費	95,087		
支払利息	0		
その他経費計	226,207		
管理費計		226,207	
経常費用計			1,151,204
当期経常増減額			1,855,007
Ⅲ 経常外収益			
1. 固定資産売却益		0	
経常外収益計			0
Ⅳ 経常外費用			
1. 過年度損益修正損		0	
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			1,855,007
法人税、住民税及び事業税			0
当期正味財産増減額			1,855,007
前期繰越正味財産額			461,368
次期繰越正味財産額			2,316,375

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針
財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日　2017年12月最終改正　NPO法人会計基準協議会)によっています。
(1)　固定資産の減価償却の方法
有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。

2. 事業別損益の状況
事業別損益の状況は以下の通りです。

(単位:円)

科　目	ママトレ事業	キャンドル事業	その他事業	事業部門計	管理部門	合計
Ⅰ 経常収益						
1. 受取会費				0	50,000	50,000
2. 受取寄付金		905,756		905,756	1,741,000	2,646,756
3. 受取助成金等	200,000			200,000		200,000
4. 事業収益	67,500			67,500		67,500
5. その他収益			41,950	41,950	5	41,955
経常収益計	267,500	905,756	41,950	1,215,206	1,791,005	3,006,211
Ⅱ 経常費用						
(1)　人件費						
役員報酬						0
給料手当						0
法定福利費						0
人件費計	0	0	0	0	0	0
(2)　その他経費						
消耗品費	71,318	339,427	6,322	417,067	2,770	419,837
謝金	135,000	100,000		235,000		235,000
通信運搬費		18,922		18,922		18,922
旅費交通費	10,000			10,000		10,000
支払手数料	51,000	95,494		146,494	128,350	274,844
会場使用料		37,680		37,680		37,680
減価償却費		59,834		59,834	95,087	154,921
				0		0
				0		0
その他経費計	267,318	651,357	6,322	924,997	226,207	1,151,204
経常費用計	267,318	651,357	6,322	924,997	226,207	1,151,204
当期経常増減額	182	254,399	35,628	290,209	1,564,798	1,855,007

3. 使途等が制約された寄付等の内訳
使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。

(単位:円)

内　容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備　考
公的助成金	0	200,000	200,000	0	
				0	
				0	
				0	
合　計	0	200,000	200,000	0	

4. 固定資産の増減内訳 1年目
固定資産の増減は以下の通りです。

(単位:円)

科　目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物付属設備		659,520		659,520	△ 54,960	604,560
器具及び備品		701,661		701,661	△ 27,377	674,284
無形固定資産						
ソフトウエア				0		0
合　計	0	1,361,181	0	1,361,181	△ 82,337	1,278,844

4. 固定資産の増減内訳 2年目
固定資産の増減は以下の通りです。

(単位:円)

科　目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物付属設備	659,520			659,520	△ 120,912	538,608
器具及び備品	701,661			701,661	△ 135,236	566,425
無形固定資産				0		0
ソフトウエア				0		0
合　計	1,361,181	0	0	1,361,181	△ 256,148	1,105,033

4. 固定資産の増減内訳3年目

固定資産の増減は以下の通りです。

(単位:円)

科　目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物付属設備	659,520			659,520	△ 186,864	472,656
器具及び備品	701,661			701,661	△ 224,205	477,456
無形固定資産				0		0
ソフトウエア				0		0
合　計	1,361,181	0	0	1,361,181	△ 411,069	950,112